令和元年度 紫波町地域づくり活動補助金事業実績報告書

＜城山新たな里山創生プロジェクト＞

アンケート調査分析報告書

～　プロジェクトの評価と桑加工開発　～

２０１９年１１月

城山に新たな里山を創る会

1　調査の目的

◇城山に新たな里山を創るプロジェクトと計画している各森の評価を定量的に明らかにする
◇今後開発する桑茶の商品イメージや味を明らかにする。
◇今後開発する桑加工品へのニーズを明らかにする。

2　調査内容

（1）シンポジウムでのアンケート調査

①城山公園に行った目的
②シンポジウムの内容について
③プロジェクトの中で関心がある森について
④プロジェクトへの支援について
⑤城山に新たな里山を創るプロジェクトへの要望や意見
⑥桑の生産と桑商品の開発について

（2）桑加工品・桑茶比較試験アンケート

①桑茶を知っているか
②桑茶を飲んだことがあるか
③桑茶に対するイメージ
④桑の加工品で食べてみたいもの
⑤桑の健康によい効果
⑥桑茶の試飲結果
⑦桑加工品の開発について（自由記入）
⑧城山に新たな里山を創るプロジェクトについて(自由記入)

3　調査実施時期と場所

実　施　月　日	調　　査　　場　　所	回収数
６月２９日、３０日	御蔵ガーデンオープンガーデン	２４
７月１４日	城山に新たな里山を創るシンポジウム	２４
９月１３日、１０月３日	桑茶商品比較試験（鈴の音）	２０
１０月３０日	桑茶商品比較試験（紫波町役場）	３８
	合　　計	１０６

4　分析結果の要約と今後の推進方向

（1）城山公園への誘客

城山公園に来た理由は、桜の花見が 75％と最も多く、夏フェスが 25％、秋の散策会 8％となっている。

今後、四季を通じて城山を楽しんでもらうためには、夏フェス、秋の散策会のＰＲを強化するとともに、新たに冬の野鳥観察会や夜景を楽しむイベントを開催することが必要である。

（2）新たな里山へのニーズ

今後、創る計画としている「新たな里山」では、いずれの森も高い関心を持たれているが、桑と健康の森への関心が最も高く、次いで宮沢賢治思惟の森となっている。

子供の森と山椒とアゲハの森については男性の関心が高いことから整備に当たっては男性の意見を重視しすることが必要で、香りの森と彩りの森の整備に当たっては女性の意見を重視する必要がある。

（3）プロジェクトへの支援

イベントへ参加することによりプロジェクトを支援するというのが 83%で最も高く、次いでボランティア 33%、協賛金 21%の順となっている。協賛金の支援が少ないことからプロジェクトの推進に当たっては独自の財源を確保することが必要である。またボランティアは男性中心に募集することが必要である。

（4）プロジェクトに対する要望や意見

自由記載では、100 年後の子供たちに残すことは大賛成、若い人が自然に対する理解持つ機会、「原風景」的な体験の場、子供も大人も楽しめる公園、紫波町の新たな観光場所、地域作りと観光を兼ね備えた取組、花の名所、岩手の野草が多い里山、民間主導行政主導型プロジェクト、フォトロゲイニング、歴史、見取り図があればいいという意見があった。

（5）桑茶の開発

桑茶は、健康にいいというイメージを持っている割合が 86%と高率で、年代が高くなるほど健康にいいというイメージの割合が高くなっている。桑茶の機能性については血糖値上昇抑制に期待する割合は 50%で次いで高血圧抑制効果が 34%で多い。

男女別では、男性は女性に比較し高血圧抑制と肝機能の改善に期待する割合が高く、女性では中性脂肪低下、ダイエット、便秘解消効果に期待する割合が高い。

男女で異なるニーズに的確に応えるためには、男性向けには血糖値・血圧・肝機能改善効果を強調した商品開発をすることが有効である。女性向けには血糖値・中性脂肪・ダイエット・便秘解消を強調した商品を開発することが有効である。

（6）桑加工品開発

桑加工品で食べてみたいものは、1 位桑茶、2 位ジャム、3 位ソフト、次いでそば、和風スイーツ、ゼリーとなっている。

したがって、まずは美味しい桑茶を作ることが必要である。美味しい桑茶ができればパウダーにしてソフト、そば、和風スイーツに混ぜれば美味しい商品が開発できる。

桑の実を使った加工品では、食べてみたい割合はジャム、ソフト、ゼリーの順となっている。

桑製品の開発に対する自由意見では、紫波の紫色をアピールしたストーリーのある特産品開発、桑のキャラクターを使った宣伝強化、桑の実がまるごと入っているゼリー、月の輪の桑酒、桑入り酒粕ジェラート、桑葉パスタソースという意見があった。

（7）桑加工品の原料生産

桑の葉と桑の実から多様な加工商品の開発が可能であることと桑の加工品への多様なニーズがある。

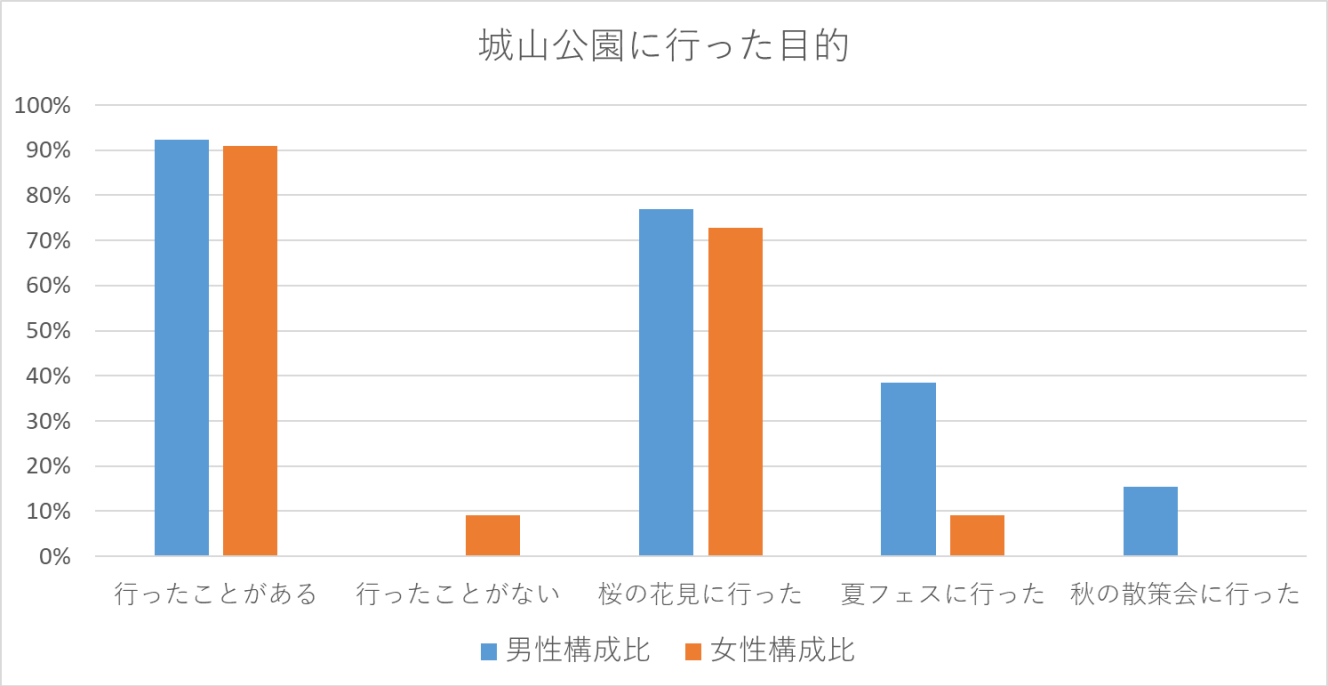
このため、桑の実を多く収穫できる食用の品種を植栽し、桑茶用の葉と桑の実を同時に生産し、加工品の原料を効率的に生産することが有益である。

5　アンケート調査結果

（1）シンポジウムアンケート調査

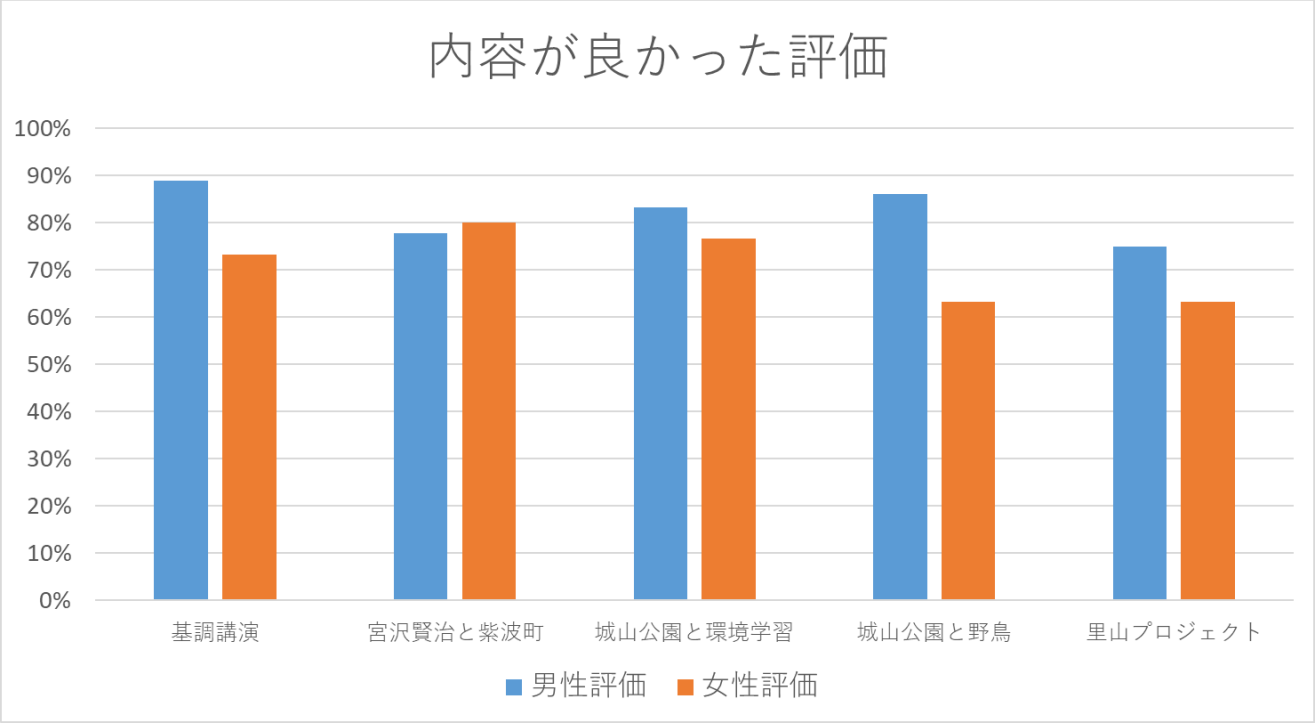
① 城山公園に行った目的

城山公園に行ったことがあると回答したのは 92%、最も多いのは、桜の花見で 75%、次いで夏フェス 25%、秋の散策会 8%の順である。その他としては夜景見学、歩行リハビリ、くじゃくがあった。



② シンポジウムの内容について

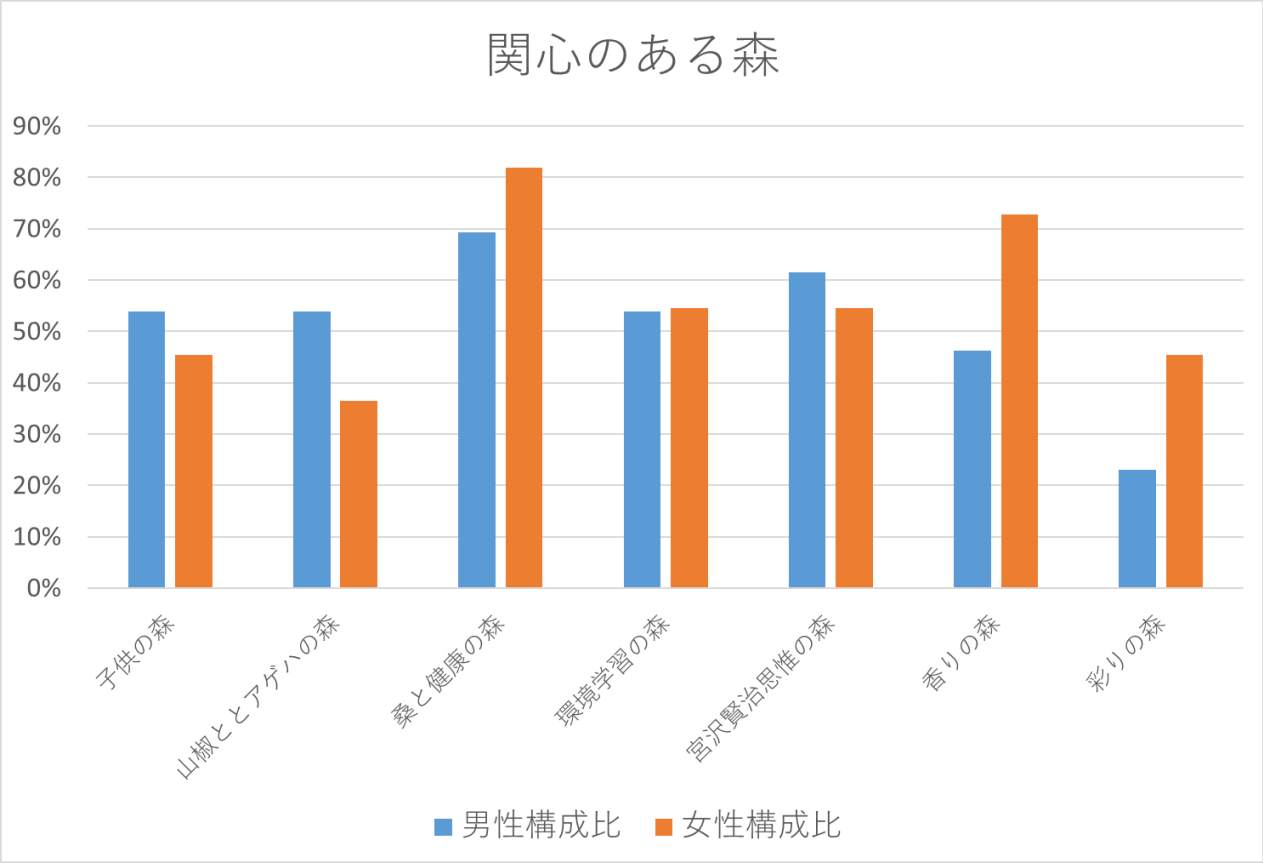
シンポジウムの各報告の内容はいずれも内容がよかったと評価する割合が高かった。男女別の評価では、男性は基調講演、城山と野鳥についての報告への評価が高く、女性は宮沢賢治と紫波町の関連についての評価が高かった。



③ プロジェクトの中で関心がある森について

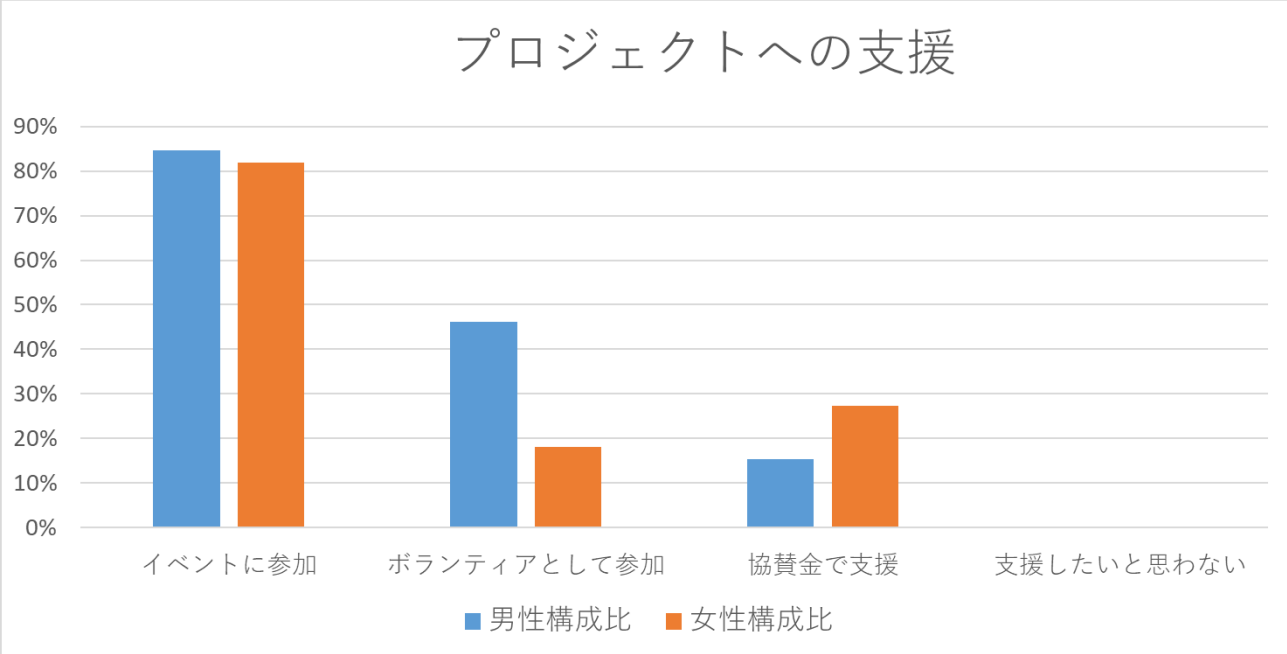
いずれの森も 5 割を越える関心がもたれていた。個別の評価では、桑と健康の森、宮沢賢治思惟の森、香りの森への関心が高い。

男性では、子供の森、山椒とアゲハの森、宮沢賢治思惟の森への関心がある割合が高く、女性では桑と健康の森、香りの森、彩りの森への関心がある割合が高い。環境学習の森への関心は男女とも同程度である。



④ プロジェクトへの支援について

プロジェクトへの支援では、イベントに参加して支援するという割合が最も高く、男性ではボランティアでの参加、女性では協賛金での支援の割合が高い。



⑤ 城山に新たな里山を創るプロジェクトへの要望や意見

プロ p ジェクトに対する要望や意見の自由記載では、100 年後の子供たちに残すことは大賛成、若い人が自然に対する理解持つ機会、「原風景」的な体験の場、子供も大人も楽しめる公園、紫波町の新たな観光場所、地域作りと観光を兼ね備えた取組、花の名所、岩手の野草が多い里山、民間主導行政主導型プロジェクト、フォトロゲイニング、歴史、見取り図があればいいという意見があった。

＜オープンガーデンのアンケート調査＞

		城山に新たな里山を創るプロジェクトについて
性別	年代	意見・提案の内容
男	20	**若い人が自然に対する理解を持つ機会**になればいい
男	30	がんばってください
男	40	がんばってください
男	40	紫波町の特有な環境とともに生きることにつながる**「原風景」的な体験の機会になりそう**と期待しています。
男	50	**地域作りと観光を兼ねた将来に期待が持てる取り組み**と思う
男	60	いいことだ
男	70	里山とはどんな概念か
男	70	期待しています
女	30	城山を生かした取り組みはおもしろそうだ
女	30	城山公園の桜が大好きです。**100年後の子供たちに残そうというのに大賛成**です
女	40	**紫波町に新たな観光場所ができたり、紫波の良さを発信するのは良いこと**だと思います。
女	50	近くにあるのに知らなかった。**もっとＰＲしてほしい**。すてきな場所でした。
女	50	植物の名札をつけて欲しい。見るコースつくり　スタート～ゴール
女	50	がんばってください
女	50	紫波新聞を見ました。壮大なプロジェクトだと思います。ＩＢＣラジオに出演してみてはいかがでしょうか。なにかしら反応があると思います。
女	50	紫波町には**大人も子供も楽しめる公園**のようなものがよいと思います。城山にそんな要素があったら良いのではと思います。
女	60	とてもすばらしいと思います
女	60	いいと思います
女	60	**岩手の野草が多い里山**
女	60	まず広さにびっくりですが、100年後が楽しみです。ぜひ樹木の成長を見に来たいです
女	60	いつでも見れる場所になると嬉しいです
女	60	近場でいいと思います
女	60	走湯神社の歴史とコラボして進めてはどうでしょうか
女	60	期待しています。お弁当もってきたいです
女	70	**すばらしい里山が出来上がるまで生きていたい**
女	70	いいと思います
女	70	手入れ大助かりだと思います。桜の植樹も楽しみにしています
女	70	すばらしいと思う実現してほしい
女	70	**壮大なプロジェクト、花の名所になること**を願っています
女	70	とてもよいと思います。がんばってください。

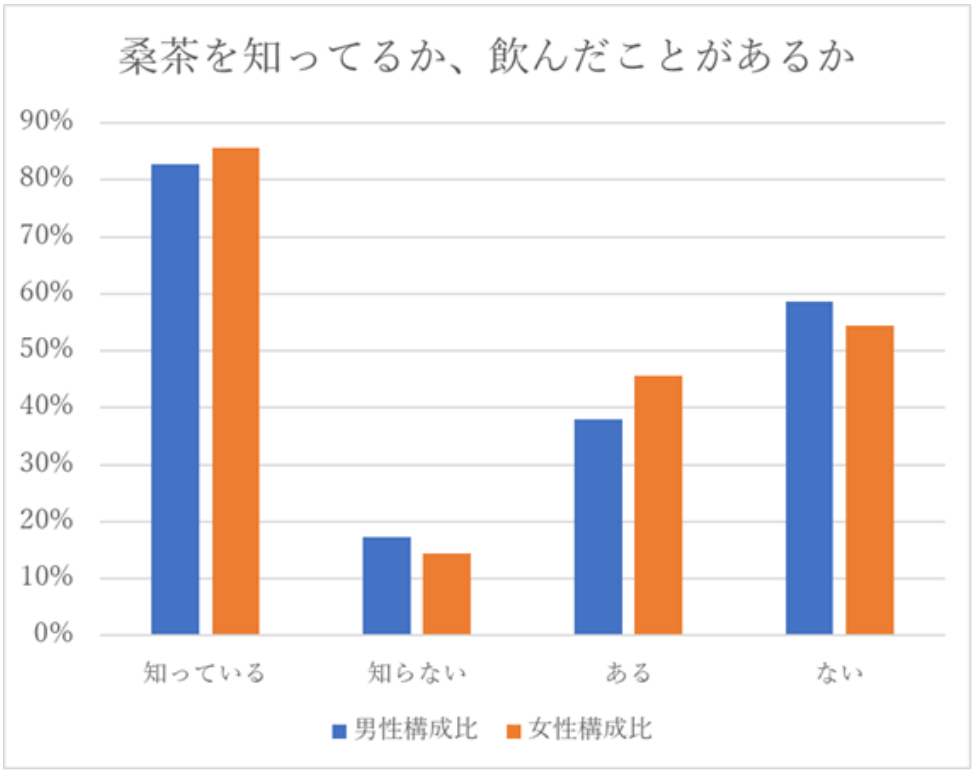
＜シンポジウムでのアンケート＞

		城山に新たな里山を創るプロジェクトについて
性別	年代	意見・提案の内容
男	40	**夢のあるプロジェクト**でした。**民間主導行政支援型のプロジェクト**として夢を形にしていければいいと思いました。共感しました。桑茶を飲んでみたい
男	50	父の実家の城山での活動に興味があります。何かの形で参加できればありがたいです
男	60	里山の配置を確認したい
男	70	**城山の散歩するとき見取り図があればいい**
男	70	中学校の頃花見に来て以来60年ぶりに城山に入ってみました。**思いの外広大な里山で自然豊か**で感動しました。新たな里山を創るプロジェクト成功を祈っています
男	70	**歴史の観点からのコメントもよかった**。桑茶の販売を期待
女	30	三陸復興プロジェクトで**フォトロゲイニング**に参加してきました。城山でもやれたらおもしろそうだと思いました。ぜひお願いします。
女	30	面白そう、楽しそうだなと思いました。**夢が膨らむわくわくするお話**で楽しさと嬉しさをいただけてありがとうという気持ちです。

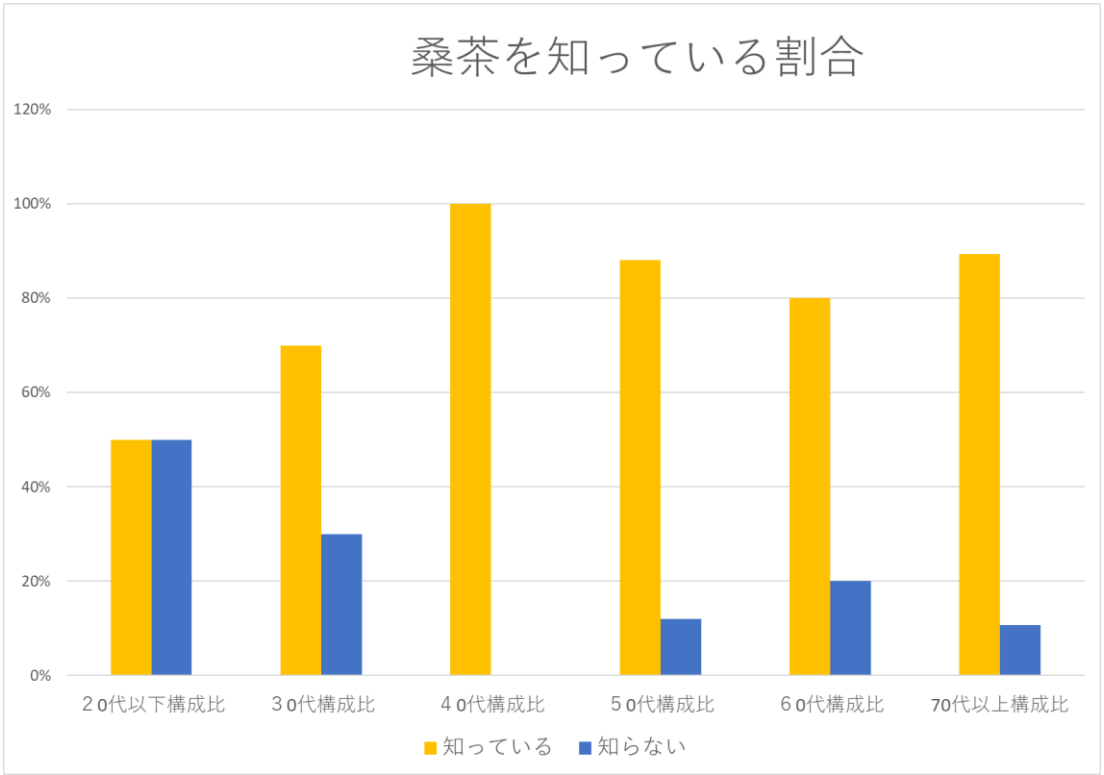
（２）桑加工品アンケート調査結果

① 桑茶を知っているか、飲んだことがあるか

＜男女別＞　桑茶を知っている割合は男女とも８割を超えている。女性の方が桑茶を知っていて、飲んだことがある割合が若干多い。

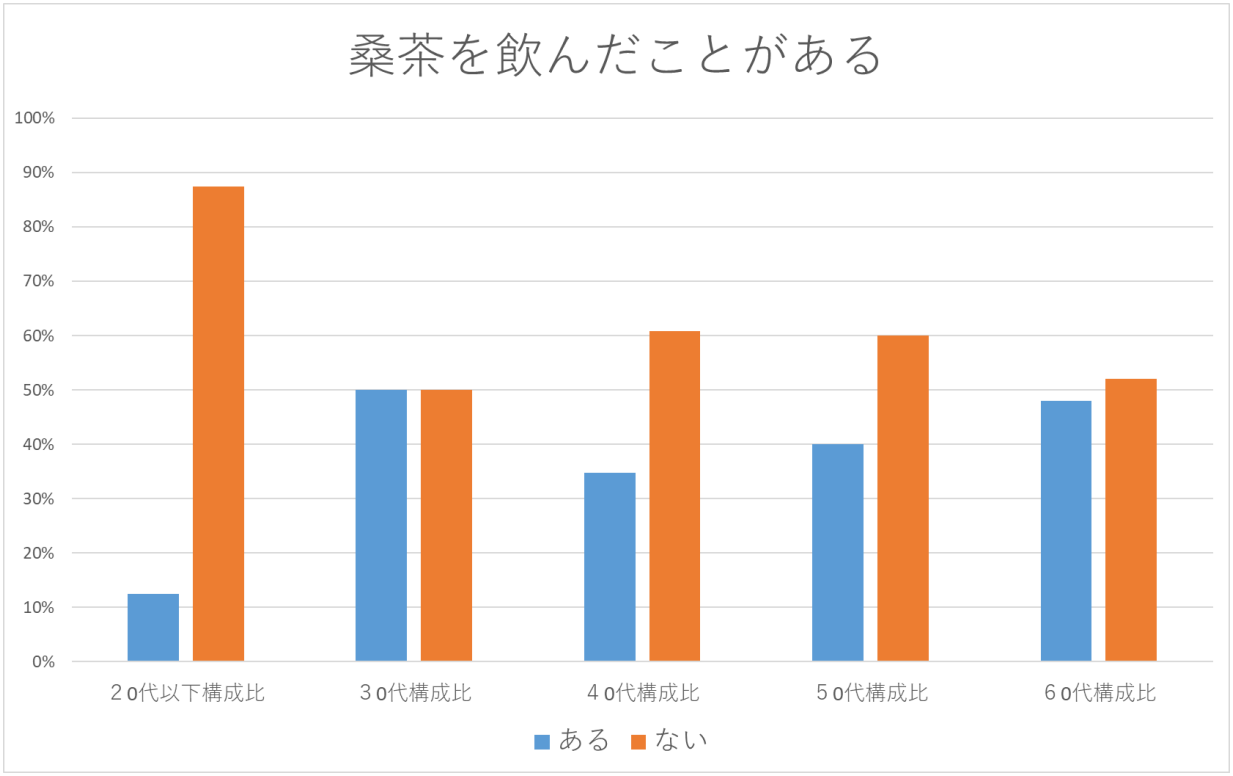


＜年代別＞　年代別では、若年層で桑茶を知っている割合が低い。



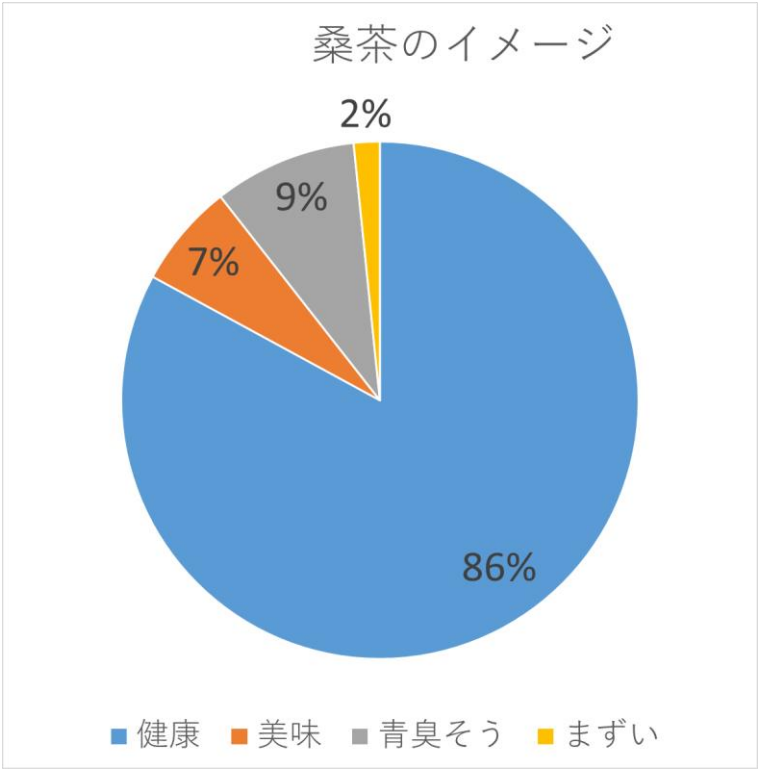
② 桑茶を飲んだことがあるか

＜年代別＞　20 代以下で桑茶を飲んだことがある割合が低く、40 代以降は年齢が高いほど桑茶を飲んだことがある割合が高い。

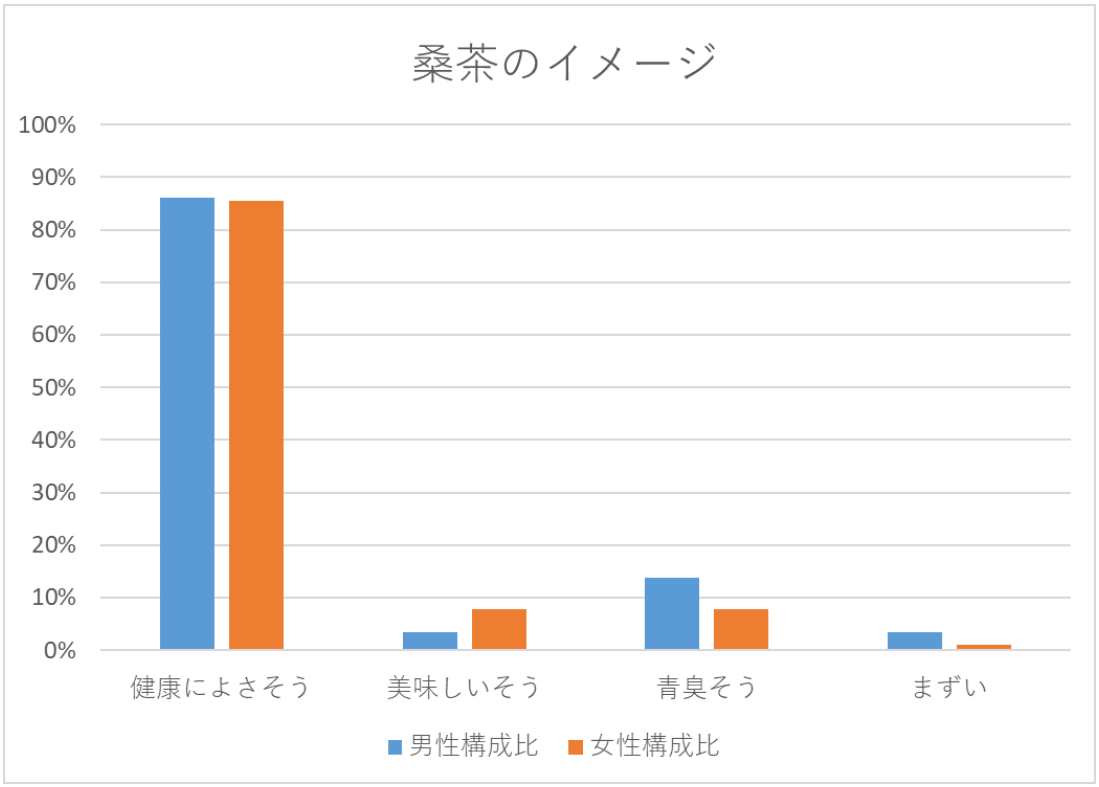


③ 桑茶に対するイメージ

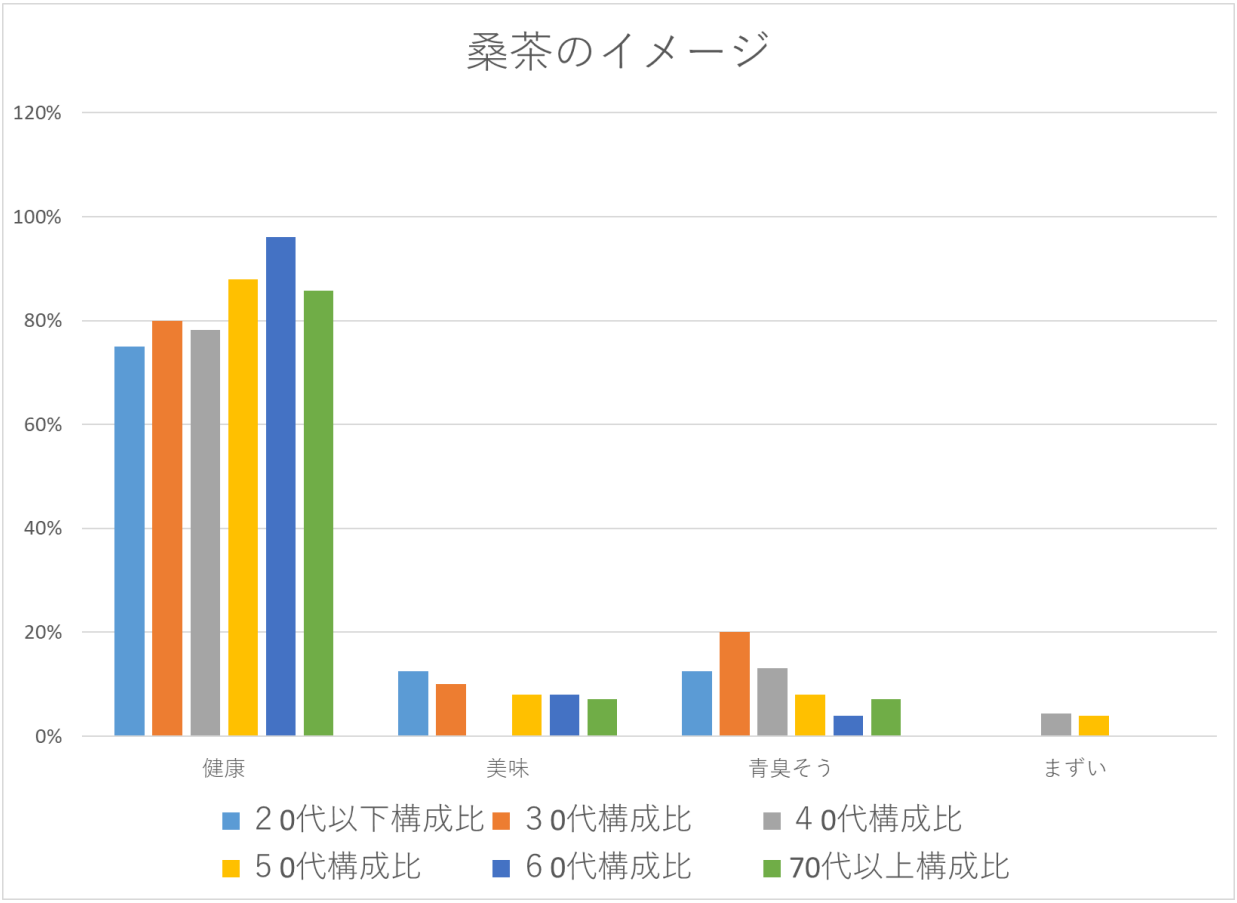
＜全体＞　桑茶のイメージは、86%は健康にいいというイメージを持っている。



＜男女別＞　健康にいいというイメージは、男女とも８割を超えている。女性の方が美味しそうというイメージが若干高く、男性は青臭そう、まずいというイメージを持つ割合が高い。

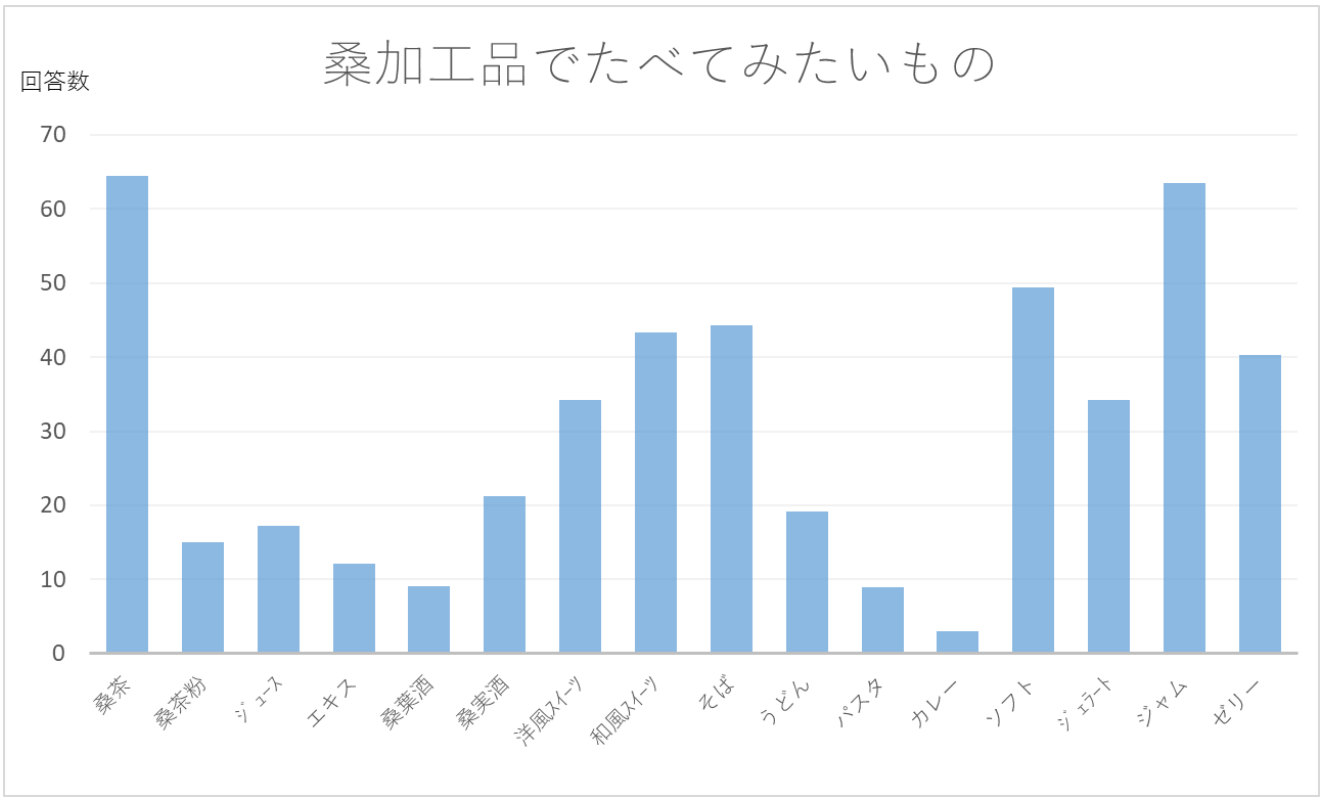


＜年代別＞　年代が高くなるほど健康にいいというイメージを持つ割合が高くなり、青臭そうというイメージを持つ割合が低くなっている。

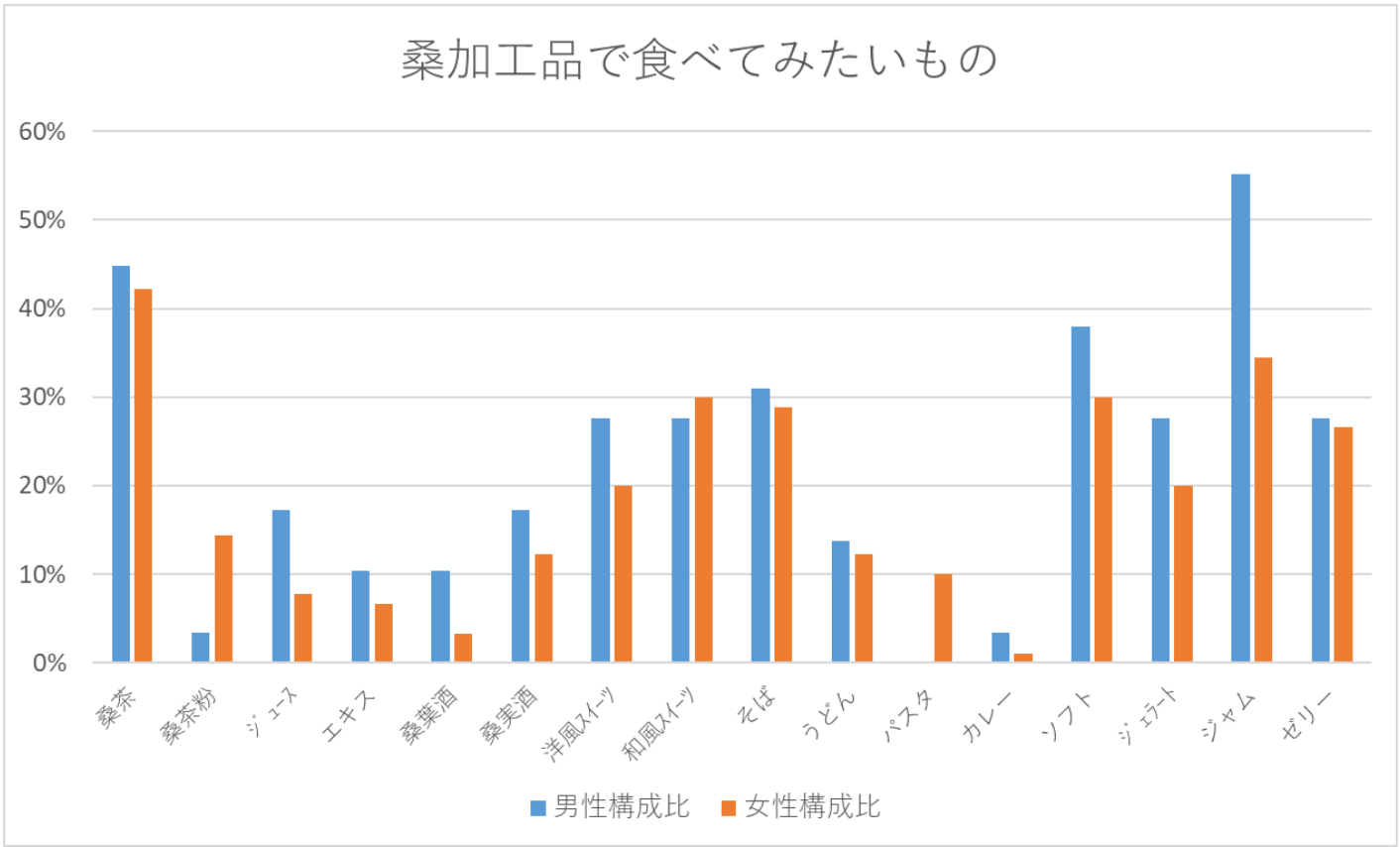


④ 桑の加工品で食べてみたいもの

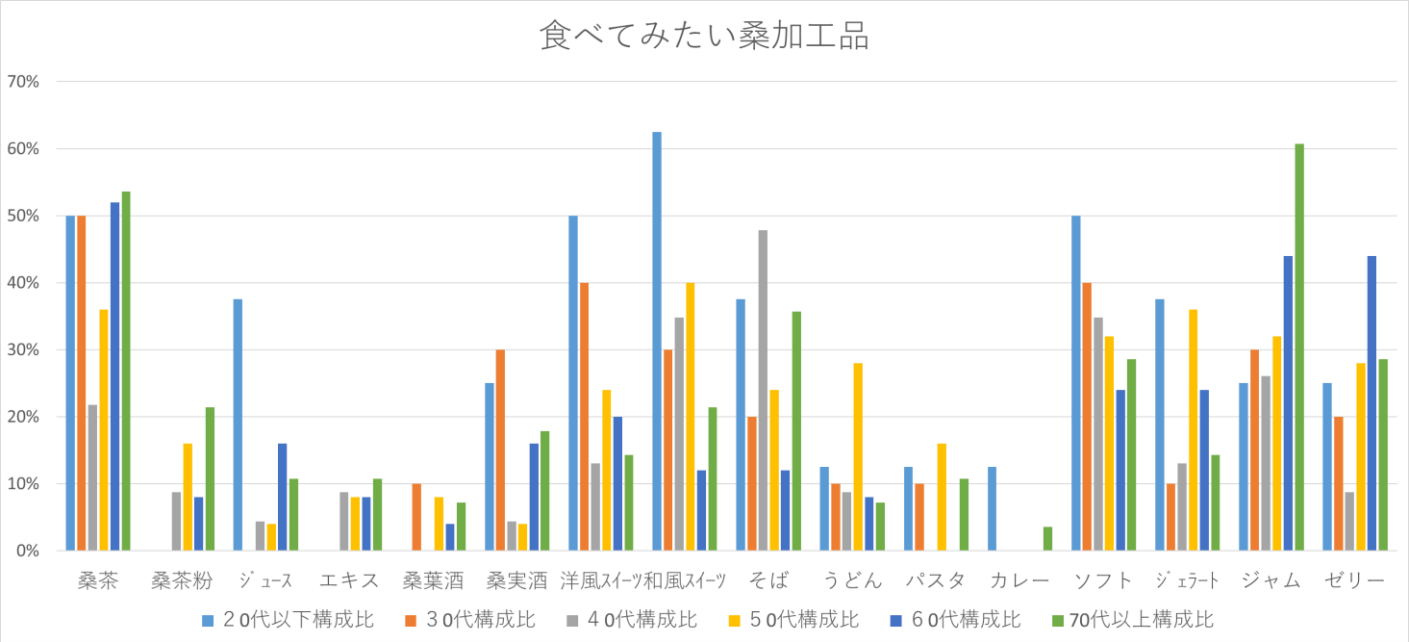
＜全体＞　桑加工品では、桑茶、ジャム、ソフト、そば、和風スイーツ、ゼリーを食べてみたいという回答が多い。



＜男女別＞　男性は、ジャム、ソフト、洋風スイーツ、ジュース、桑葉・桑の実酒を食べてみたい割合が高い。
男性に比較し女性の割合が高くなっているのは、桑粉茶、和風スイーツ、パスタである。

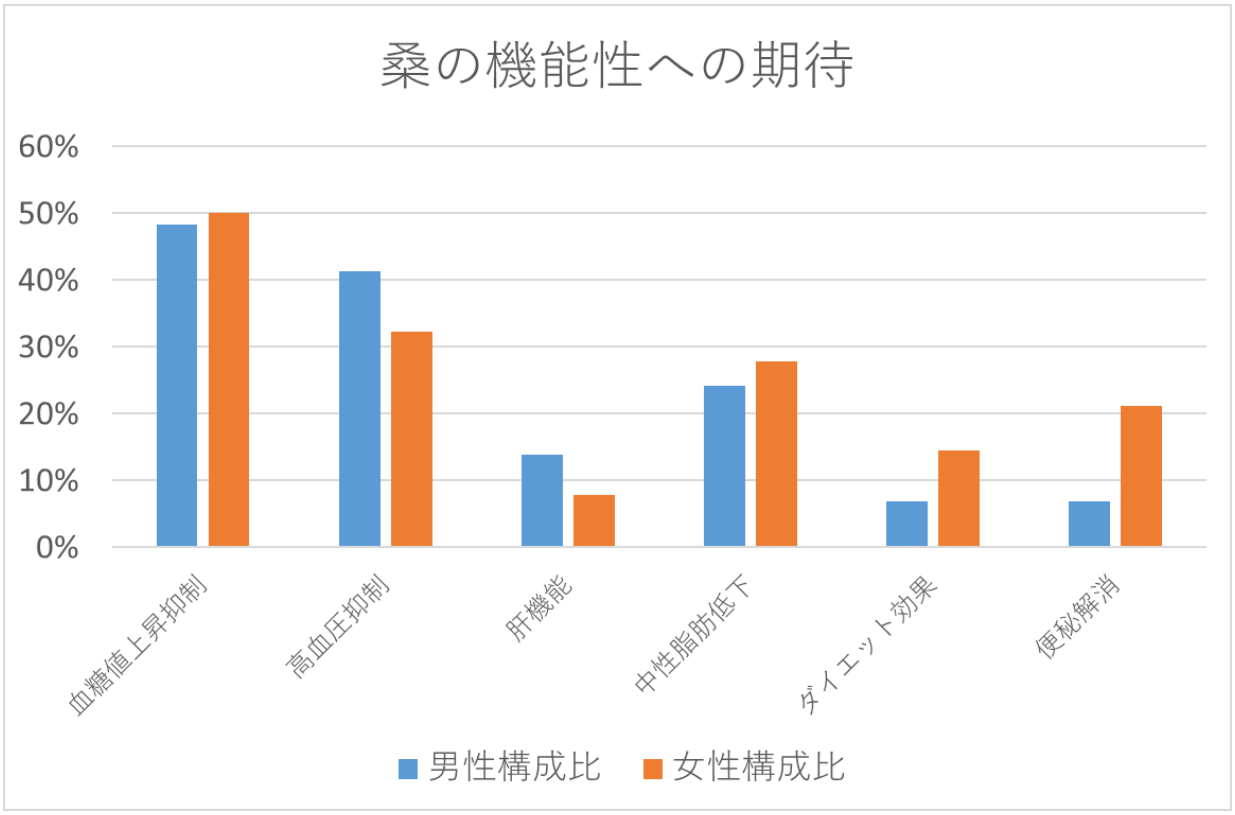


＜年代別＞　20 代以下がサンプル数が少ないことを考慮し除外すると、年代が高くなると和風フルーツ、ジャムを食べてみたい割合が高くなる傾向があり、反対に年代が高くなるほど洋風スイーツ、うどん、ソフトを食べてみたい割合が低くなる傾向が見られる。

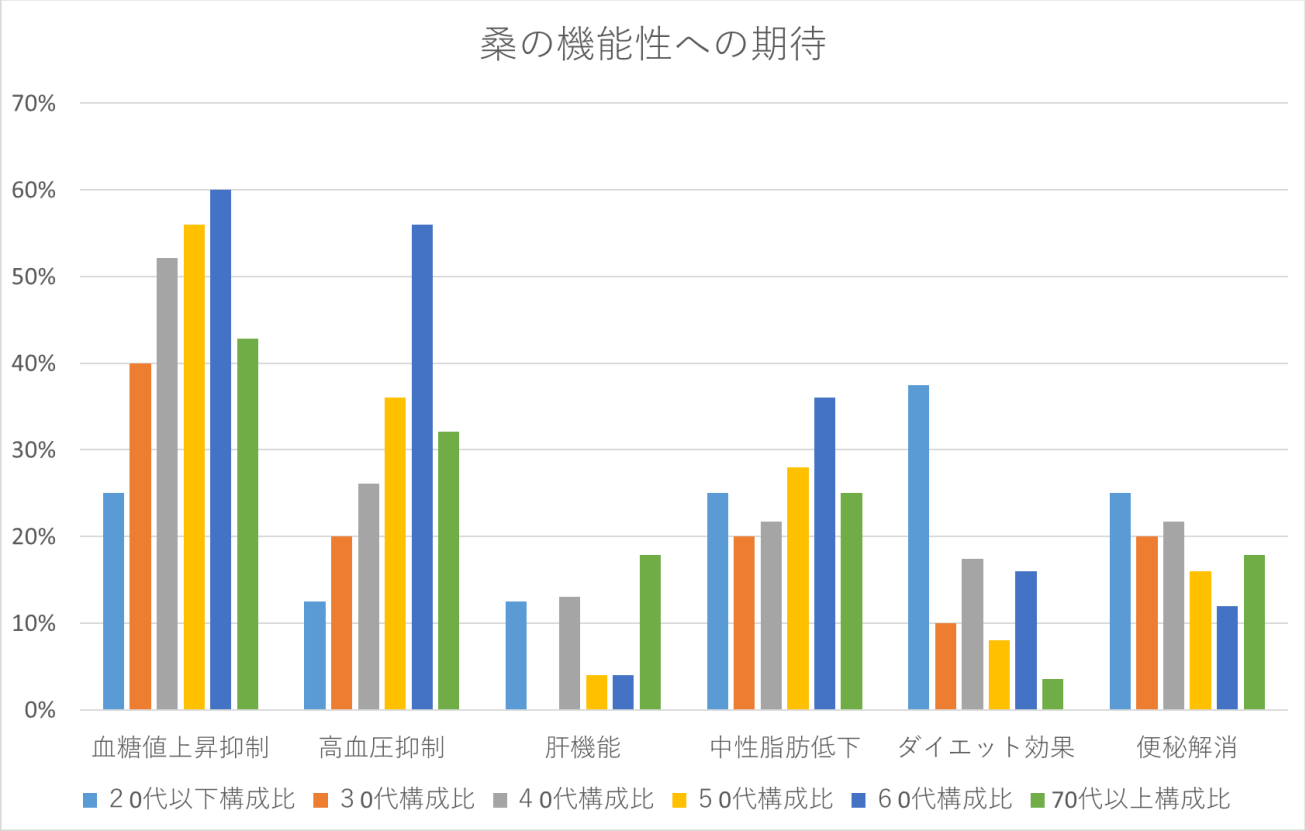


⑤ 桑の健康によい機能性への期待

＜男女別＞　男女とも桑の血糖値上昇抑制効果に対する期待は 5 割程度である。
男性の期待割合が女性より高いのは、高血圧抑制効果、肝機能改善効果。
女性の期待割合が男性より高いのは、中性脂肪低下、ダイエット効果、便秘解消効果である。

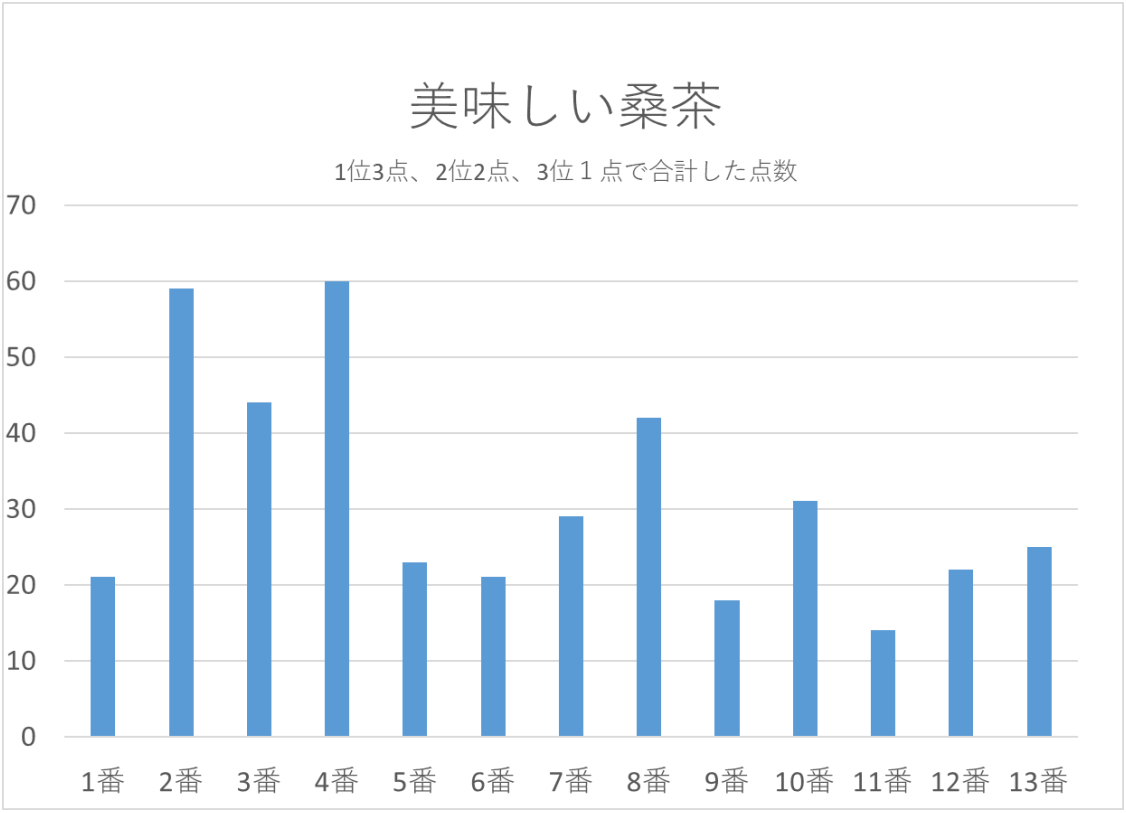


＜年代別＞　年代が高くなるほど血糖値上昇抑制、高血圧抑制、中性脂肪低下への期待割合が高くなる。
年代が低いほどダイエット効果、便秘解消効果に期待する割合が高い。



⑥ 桑茶の試飲結果

＜全体＞　男女合計では 2 番 4 番 8 番の評価が高かった。



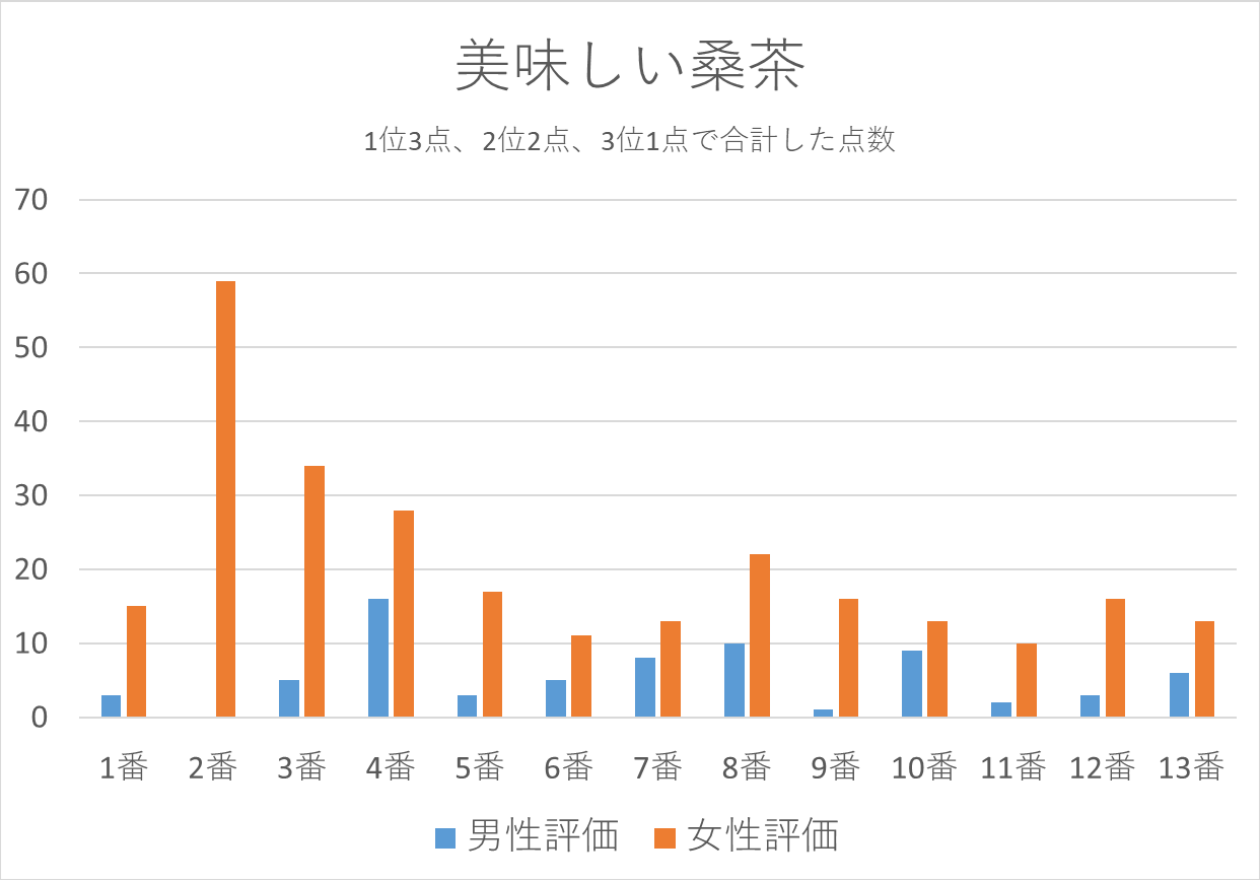
＜男女別＞　女性では 2 番 3 番 4 番 8 番の評価が高く、男性では 4 番、8 番、10 番の評価が高くなるなど、性別で美味しいと評価する桑茶が明らかに異なっている。

女性のみが高く評価した 2 番は、岐阜県産の桑葉でハーブティーを生産するメーカーがまろやかな味にしたものである。3 番は京都府産の桑を煎茶と同じように清々しい香りに仕上げたものである。

男性が高く評価した 4 番は、熊本県産の桑葉を明治創業のお茶メーカーが作ったもの味に特徴があるものである。

男女とも比較的高い評価をしている 8 番は中国産の桑葉を使って製造された桑茶である。

12 番 13 番の桑茶パウダーでも男女で評価が異なり、女性では、岩手県産の桑葉で製造された緑色が濃いパウダーの評価が高く、男性では、島根県産の有機桑の葉で製造した緑色の薄いパウダーの評価が高い。



⑦ 桑加工品の開発について（自由記入）

桑加工品の開発についての自由記載では､紫波の紫色をアピールしたストーリーのある特産品開発、桑のキャラクターを使った宣伝強化、桑の実がまるごと入っているゼリー、月の輪の桑酒、桑入り酒粕ジェラート、桑葉パスタソースという意見があった。

		桑製品の開発について
性別	年代	意見・提案の内容
男	20	桑の実を知らない、**桑の実をそのままの形**で商品化
男	30	楽しみです
男	40	食用品種があるのを初めて知った
男	40	健康のためにためしてみたい
男	40	製品の開発は難しそうですが、**健康に良いものを美味しく食べられる加工品**ができたらば食したい
男	40	茶エキスを使えば青臭いくない加工品ができるのでは
男	50	**パウダーがあれば加工品に利用できる**
男	50	商品に**ストーリ**を加えて販売、**紫色をアピール**、ぜひジェラート
男	60	桑の効果は知らなかった
男	70	収穫作業を**省力的にできる一段の樹形**にする。桑の木の下にネットを敷く。**基本的にはジャム、桑の実で色をつけた飲み物**（プロの料理人に相談し高級な飲み物にする）
男	70	葉、実以外の木工品、入浴チップ、染め物（紫　紫波のｲﾒｰｼﾞ ｶﾗｰ）
男	70	**月輪の桑酒**を待っています
女	30	桑をよく知りませんでした
女	30	桑の葉は桑茶に、実はジャム等に活用できるので作れるものが多そうですね。どんなものができるか楽しみです
女	40	まっさきにジャムを作って欲しです。**ジャムは女性に受ける**と思います
女	40	期待しています
女	40	桑茶する口にしたことがない人がまだまだ多いと思いますが、イメージ的に青臭いとか苦そうな感じがして手軽に”食べてみようかな”と思わないのでは無いかと思います。どんな商品にしてもまずは桑が美味しいものと知ってもらわないと製品を作っても難しいのでは無いかと思います
女	40	体に優しくて美味しいもので、食べて罪悪感の感じない商品、**グルテンフリー、無添加、桑入り酒粕ジェラート**（抹茶のような風味です）
女	50	名前を知っていたが飲んだことは無かった。飲みやすかった
女	50	桑と聞いて思いつく製品はない。女性ならスイーツなら興味があると思う
女	50	桑の実を実際に見たことがありませんが、**桑の実が丸ごと入っているゼリー**があれば食べてみたいかも
女	60	桑茶はあまり目にしない、商品により色味が異なる
女	60	健康にいいイメージがあるので飲んでみたい
女	60	昔カイコに食べさせていた。シルクのように肌も生まれ変われば最高
女	60	**ソフトクリームを商品化**してほしい
女	60	桑茶を飲んでみたことが無かったですが苦みが無く美味しかった
女	60	**桑のキャラクター**があればいいですね
女	60	カイコの餌だと思っていたがいろんな活用法があるんですね
女	60	昔よく食べました懐かしいというイメージです
女	70	**桑のパスタソース**
女	70	**宣伝をもう少し多く**したほうがい
女	70	勉強不足でよくわからない
女	70	健康にいいときくが、身近に桑の葉、実がないので食べる機会が無い
女	70	どんな商品ができるか楽しみ
女	70	**紫波町の特産品**期待します
女	70	もう20年来桑粉茶を飲んでいます